

ひびき通信

平成28年
4月版

4月から川崎市独自の予防支援事業に移管された介護予防通所サービスについて、引き続き指定事業所としてサービスを提供してまいります。サービス内容につきましては、

在宅サポートセンター生田では、四月一日から国から川崎市に引き続き指定事業者として介護予防通所サービスを提供は、これまでの内容と同様となりますが、利用料金につきましては、従来まで月額定額制だったものが、利用回数に応じたものに変更となります。詳細は、当センターまでお問い合わせください。

厨房からの出火を想定

消火器の取り扱い方や避難誘導の手順を確認

在宅サポートセンター生田の消防訓練がこのほど、当センターで実施されました。訓練には、デイサービスの介護職員十五名が参加しました。

被害を最小限に食い止めるポイントを全員で共有

当センターでは、火災を検知した場合に、消防署に通報する

自動報知システムが設置されており、火災発生場所をモニター

を確認することができます。



①消防署への通報訓練を行う職員
②水消火器を使って消火訓練

この日の訓練では、まず、水消火器を使った消火訓練が行われました。職員たちは、

消火器の取り扱いを確認した後、「火事だあ」

デイサービスで消火訓練と避難誘導訓練

万が一の火事に備えて

「納得」の介助技術を身につける

介護アドバイザーの下山名月さんによる介護技術基礎講座が六月三日に開催されます。

今回のセミナーは、二月の基礎講座に続く第二回となります。前回は、介助の基本的な

視点や考え方と高齢者の意欲と機能を引き出す基本的な介助法を学びました。

第二回となるセミナーでは、引き続き移乗介助の基本を学びます。セミナーの参加費は

無料です。
定員三十名となり次第、締め切らせていただきます。問い合わせは当センターまで。電話番号は、〇四四・九五五・一七一一。

下山さんの講座第2弾
6月3日に当センターで開催

ひと足早くお花見

「わあ、きれいねえ」 枝垂れ桜にうっとり

と大きな声を上げながら、本番さながらに初期消火訓練を行いました。

この後、住所や出火場所、利用者数などを伝える電話連絡の対応をチェックしました。さらに、デイサービスの利用者やグループホームの入居者を避難させる際、出火地点に近い場所から避難誘導することや、スタッフ同士が誰を誘導するのかといった声かけや役割分担など、被害を極力抑えるためのポイントを確認しました。



「わあ、きれいねえ」
枝垂れ桜にうっとり

デイサービス響とグループホーム響では歩行リハビリを兼ねて、地元の氏神様である須賀神社におでかけしました。

須賀神社にはNHKで紹介されたお花見スポットの一つとなっている枝垂れ桜があります。幹回り二メートル、高さ十メートル、周囲約三十メートルに渡って枝を広げるしだれ桜は一見の価値があります。

ご利用者たちは、ひと足早く満開となったしだれ桜の木の下で春を満喫していました。